

東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団

第47回 ティアラこうとう定期演奏会

Tokyo City Philharmonic Orchestra
No.47 Subscription Concert at Tiara Koto

チケット発売日

〈会員先行〉

2016年 9月14日(水)

〈一般〉

2016年 9月28日(水)

新春・酉年・サイバーバード

Sat. 21th Jan. 2017 14:00

Sachio Fujioka, Conductor
Nobuya Sugawa, Saxophone
Minako Koyanagi, Piano
Takako Yamaguchi, Percussion
Tetsuo Tozawa, Concertmaster

F. Delius: On hearing the first cuckoo in spring
—from 2 Pieces for small orchestra
T. Yoshimatsu: Cyber-bird Concerto, Op.59
J. Brahms: Symphony No.2 in D major, Op.73

2017 1/21 土

14:00開演
(13:15開場)

指揮: 藤岡 幸夫
サクソフォン: 須川 展也
ピアノ: 小柳 美奈子
パーカッション: 山口 多嘉子
コンサートマスター: 戸澤 哲夫

◎13:40より藤岡幸夫によるプレ・トーク

ディーリアス: 「小管弦楽のための2つの小品」より 春初めてのカッコウの声を聴いて
吉松 隆: サイバーバード協奏曲 作品59
ブラームス: 交響曲第2番 ニ長調 作品73



ティアラこうとう(江東公会堂)
大ホール

◎チケット料金(全席指定・消費税込)

S ¥3,700

A ¥3,000

B ¥2,300

U20 (小学生~20歳・座席指定不可) ¥800

U30 (21歳~30歳・座席指定不可) ¥1,600

江東区民割引(S席~B席) 各¥200割引

◎チケットのお申込み〈東京シティ・フィル チケットサービス〉03-5624-4002(平日10:00~18:00) 〈座席指定のできるオンライン予約〉<http://www.cityphil.jp/>

◎プレイガイド〈ティアラこうとう チケットサービス〉03-5624-3333 〈チケットぴあ〉0570-02-9999(Pコード:310-315) 〈e+ (イープラス)〉<http://eplus.jp/>
〈ローソンチケット〉0570-000-407(Lコード:32037) 〈東京文化会館 チケットサービス〉03-5685-0650

主催:一般財団法人東京シティ・フィル財団 共催:公益財団法人江東区文化コミュニティ財団 ティアラこうとう

助成:文化庁文化芸術振興費補助金(舞台芸術創造活動活性化事業)

◎東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団は1994年から東京シティ・バレエ団と共に東京都江東区と芸術提携を結んでいます。「音楽の輪を広げよう!」。東京シティ・フィルはみなさんと一緒に活動します。



新春・酉年・サイバーバード

2017 1/21 土 14:00開演 (13:15開場)

ティアラこうとう(江東公会堂) 大ホール

ディーリアス:「小管弦楽のための2つの小品」より
春初めてのカッコウの声を聴いて

吉松 隆:サイバーバード協奏曲 作品59

ブラームス:交響曲第2番 ニ長調 作品73

サイバーバード協奏曲は、1994年吉松隆が須川展也の委嘱を受けて書き上げた作品。須川をはじめ、小柳美奈子(ピアノ)、山口多嘉子(パーカッション)が演奏することを想定して書かれている。「彩の鳥」「悲の鳥」「風の鳥」がサイバー空間を自由に飛び回り、また悲しみの歌を歌う。聴きどころは何と言っても須川によるアドリブ演奏。しかしそれは「派手」というアドリブのイメージとは一線を画す。この曲は吉松が末期ガンの妹君を徹夜で看病しながら書き進めたというエピソードを持つ。「こんど生まれてくるときは鳥がいい」という妹君の思いが刻印された作品。須川は悲しみと希望のメッセージを伝道するのだ。

指揮は藤岡幸夫。須川の独奏でBBCフィルを指揮した演奏がCD化されているだけでなく、須川や作曲者の吉松とも親交があるだけに、この作品への思い入れ、そして理解度は他の指揮者と比べものにならないほど大きい。それだけに今回の演奏はより感動を生むに違いない。

ブラームスの交響曲第2番は藤岡が新年にふさわしい全く曇りのない名曲として選曲した。アルプスの日の出を思わせるホルンの重奏に始まり、フィナーレまで温かみに満ちた同作品で気持ち晴れやかな新年をスタートさせてください。



指揮
藤岡 幸夫
(ふじおか さちお)

慶応義塾大学、英国王立ノーザン音楽大学指揮科卒業。1994年「プロムス」にBBCフィルを指揮してデビューし、以降数多くの海外オーケストラに客演。マンチェスター室内管弦楽団、日本フィルを経て、現在関西フィル首席指揮者。毎年40公演以上を共演し2016年で17シーズン目を迎えた関西フィルとの一体感溢れる演奏は常に高い評価を得ている。大晦日の「東急ジルベスター・コンサート」、「題名のない音楽会」など、テレビ、ラジオへの出演にも幅広く活躍。2014年10月から好評放送中のBSジャパン「エンター・ザ・ミュージック」(毎週月曜23:00~)の立ち上げに参画し、指揮・司会として関西フィルと共に出演中。2002年渡邊暁雄音楽基金音楽賞受賞。公式ファンサイト <http://www.fujioka-sachio.com/>



サクソフォン
須川 展也
(すがわ のぶや)

日本が世界に誇るサクソフォン奏者。東京藝術大学卒業。第51回日本音楽コンクール、第1回日本管打楽器コンクール最高位受賞。出光音楽賞、村松賞を受賞。98年JT音楽家シリーズTVCM出演、02年NHK連続テレビ小説「さくら」のテーマ曲を演奏。名だたる作曲家への委嘱を積極的に行っており、その作品の多くがクラシカル・サクソフォンの主要レパートリーとして国際的に広まっている。89年から2010年まで東京佼成ウインドオーケストラ・コンサートマスターを務めた。最新CDは2016年10月発売予定の「マスター・ピースーズ」。トルヴェール・クワルテットメンバー、ヤマハ吹奏楽団常任指揮者、東京藝術大学招聘教授、京都市立芸術大学客員教授。オフィシャルサイト <http://www.sugawasax.com>
フェイスブックページ <https://www.facebook.com/NobuyaSugawa.saxophone>



ピアノ
小柳 美奈子
(こやなぎ みなこ)

東京藝術大学卒業。伴奏のイメージを変えてしまうアンサンブル・ピアニスト。様々なプレイヤーの呼吸の機微を読み取り、それに寄り添うしなやかな感性を数多くの公演、録音で発揮している。吉松隆「サイバーバード協奏曲」の準ソリストとしてフィルハーモニック管弦楽団とも共演。トルヴェール・クワルテットの共演者としてのキャリアも長く、9枚の録音に参加。トリオ「YaS-375」のメンバー。



パーカッション
山口 多嘉子
(やまぐち たかこ)

東京藝術大学及び同大学院修了。'72年南日本音楽コンクール器楽部門優秀賞受賞。'81年N響打楽器協奏曲共演でソリストデビュー。芸術祭優秀賞受賞曲となりその模様がCD発売された。その後、数多くのオケと共演、音楽祭にも多く出演。鍵盤打楽器や打楽器の可能性を広げるため、アンサンブルにも意欲的に取り組む。東京佼成ウインドオーケストラ団員。

※やむを得ない事情により、出演者、曲目等が変更になる場合がございます。
※一度お求めになられたチケットは公演中止の場合以外、一切キャンセルできません。
また、再発行はいたしませんのでご注意ください。
※未就学児のお子様の入場、同伴はご遠慮ください。下記託児サービスをご利用ください。

◎託児サービス イベント託児・マザーズ
(有料・公演1週間前までに要予約) 0120-788-222